

## スヌーズレンの資格認定セミナー受講前の実践レポートの提出と発表用 パワーポイントの用意について

この実践レポートは、これまでご自身が主担当となって実施したスヌーズレンセッションの中から一つ取り上げてまとめて下さい。学生は、大学の授業で学んできた実践的な内容を総合して書いて下さい。

内容としては、介助者(指導者)氏名、単元(題材)名、目的、所用時間、実践の期間(○年○月～○年○月まで、計10回実施中の第5回目のセッションなど)、介助者(指導者)数、対象者数、対象者の障がい名や程度、主な使用器材・用具とその設置場所(写真か略図を付けて下さい)、使用したルーム(大体の部屋の広さ・間取り、40～50分間のセッションの展開の仕方(指導者または介助者各自のそれぞれの主な役割も記す)、留意した事項、実践の成果、次回に向けた反省点や今後の課題、またできたら実践場面の写真を1枚付けて下さい(対象者の顔を撮らない配慮を)。

この実践レポートをA4判(40字×40行)2.5頁から3～4頁以内にまとめて下さい(写真や図表、文献を含む)。実践場面の部屋・対象者、介助者、器材等の位置関係がわかるような簡単な図、または写真(利用者の顔は特定できないように加工する)を付けて下さい。

なお、資格セミナーの2日目の午後に、発表用パワポの入ったUSBを持参し、各自の実践レポートの発表(20分程度)をしてもらい、参加者による質疑、姉崎によるわかりやすい解説と講評を加えます。この実践レポートの提出と発表も評価の対象になります。

こうした研修活動を通して、スヌーズレンの実践を責任をもって実施できるようになってほしいと願っています。各自のスヌーズレンの実践力量(対象者の実態把握・目標設定・計画・準備・実践・評価と考察する力)を向上させることをねらいにしています。

●レポート提出締切日:2026年 6月12日(金)20時まで、メール添付して下さい。

西多賀病院でセミナーを受講する方は、2026年 11月2日(月)までにメール添付で送付して下さい。

メール: [aneko.fight147@gmail.com](mailto:aneko.fight147@gmail.com)(姉崎あて)へ送付して下さい。

なお、発表用パワポは、当日までに準備をお願いします。